

令和9年度 岩手県教員採用選考 総合案内

# Face to Face

それは、向き合うことから始まる。



## 岩手ではこのような教員を求めています

分かりやすい授業ができ  
児童生徒に確かな学力を  
つけることができる教師

児童生徒に対する  
愛情を持ち  
一人ひとりの児童生徒と  
真剣に向き合うことが  
できる教師

岩手の先生は、  
すべての児童生徒を個人として尊重し、  
「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」  
の実現を目指しています。

豊かな人間性を持ち  
幅広い教養と良識を  
身につけている教師

教員としての  
使命感や責任感を  
持っている教師

## 郷土を愛し、その復興・発展を支える人材を育成する

### ●「いわての復興教育」とは？

「いわての復興教育」は、東日本大震災津波の教訓を学校教育に生かし、未来を創造していくために、本県の教育の根幹に据え、力強く生きていく児童生徒の育成をねらいとした「岩手だからこその教育、やるべき教育」です。

### ●主な取組

- ・各学校は、「いわての復興教育」プログラムに基づき、3つの教育的価値（いきる・かかわる・そなえる）に関わる活動等にバランスよく取り組み、本県が目指す「ひとつづくり」を行います。
- ・各学校は、教科・領域など通常の学習活動において、副読本や「いわての復興教育」絵本、「いわての震災津波アーカイブ～希望～」、伝承施設、県立図書館「I-ルーム」等を効果的に活用します。

### ●「いわての復興教育」プログラム、副読本、絵本



プログラム



小学校(低)



小学校(高)



中学校



高等学校



絵本



絵本



絵本



<いわての復興教育>

# 先輩教員からのメッセージ

## ★ 1 小学校教諭

麻生 日菜

遠野市立青笹小学校



子どもたちにとって「楽しく、分かる授業」を実践できるよう、日々試行錯誤を重ねています。ワークシートを工夫したり、全員が参加できるように手立てを講じたりしながら授業を進める中で、子どもたちの意欲的に学ぶ姿を間近で見ると、とても嬉しくなります。素直で元気な子どもたちや温かな同僚から、毎日たくさんのごちを学んでいます。

これからも子どもたちと真摯に向き合い、教師として成長し続けられるよう、学び続けていきたいと思っています。

教員を目指す皆さん、岩手の未来を担う子どもたちのために、共にごんぱりましょう。



## ★ 2 中学校教諭

吹上 諒真

盛岡市立仙北中学校



授業や学級経営は挑戦の繰り返しで、日々試行錯誤しながら素直で元気な生徒と向き合っています。

生徒との様々な活動を通して、自身の成長を実感した1年でした。失敗や苦勞もありますが、生徒がひたむきに努力し成長していく姿を見るとやりがいを感じ、教員という職を選んだことに強い手ごたえを感じています。これからも生徒一人ひとりの思いに寄り添い、よさを伸ばせる教師を目指して学び続けていきます。

教員を目指す皆さん、岩手の未来を創る子どもたちのために一緒にがんばりましょう。



## ★ 3 高等学校教諭

釜石 知佳

岩手県立岩泉高等学校



県の北部に位置する中山間地域の高等学校に赴任し、地域の方々の温かさに支えられながら日々教育活動に励んでいます。

生徒が地域や生活と学習とを結びつけながら主体的に学ぶ姿を見ると、あらためてこの仕事に対する大きなやりがいを感じます。自然豊かな環境での行事や探究活動を通して地域と深く関わり、生徒一人ひとりの成長に寄り添えることは、この地ならではの魅力であり、私自身も教員として成長していると実感しています。

採用選考に向けて努力を重ねる皆さんと、共に働ける日を心より楽しみにしています。



## ★ 4 高等学校教諭

横田 紗弥

岩手県立大船渡東高等学校



挑戦し続ける生徒の姿や、確かな専門性をもつ先生方から刺激を受け、充実した日々を過ごしています。

専門学科とのつながり、そして生徒の力を伸ばす授業の在り方を模索し続ける1年でしたが、授業を通して生徒が新たな疑問を抱き、考えを深めていく姿を見ていると、あらためてこの仕事に大きなやりがいを感じます。今後も生徒一人ひとりと丁寧に関わり、個々の能力を高めることができるよう、自分自身も学び続けていきます。

教員を目指す皆さん、岩手の未来を創る子どもたちの育成のために共にごんぱりましょう。



## ★ 5 特別支援学校教諭

鎌田 尚宏

岩手県立久慈拓陽支援学校



生徒一人ひとりが「自分らしさ」を社会で表現できるように、教職員全員で試行錯誤しながら指導や支援を行っています。私自身も、生徒の無限の可能性を感じながら、周りの先生方の温かな助言に支えられ、日々学び続けています。

授業や生徒指導で悩むこともありますが、できることが増えていく生徒達の成長する姿にやりがいを感じ、この仕事に就いて本当によかったと思っています。これからも生徒と共に成長し続ける教師をめざします。

教員を志す皆さん、一步一步、確かな歩みを積み重ねながら、共に前へ進んでいきましょう。



## ★ 6 養護教諭

福來 夕莉乃

奥州市立衣川小学校



児童のために自分ができることを考えながら過ごしてきた1年を振り返ると、保健室の出番は予想より少なかったように思います。それは、児童が健康に過ごした証であり、喜ばしいことなのですが、専門性をもつ養護教諭として立場を全うできているのだろうかとも考えました。2年目はいろいろなことに挑戦し、児童の健康の基盤をより強固なものにする一助になると、決意を新たにしているところです。

自己の健康を疎かにせず、教員をめざすみなさんと一緒に、今後も一歩ずつ成長していけたら嬉しいです。



# サポート体制 ～充実した職員生活を送るために～

## 勤務条件等

令和8年1月現在

給与	初任給(新卒の場合)		教員特別手当 (担任の場合の例)	合計
	給料月額	教職調整額		
小中義務教育学校 教諭				
大学院卒 修士	283,800	14,190	5,100	303,090
大学卒	267,200	13,360	4,800	285,360
短大卒	250,100	12,505	4,600	267,205
高等学校・特別支援学校 教諭				
大学院卒 修士	283,800	14,190	5,100	303,090
大学卒	267,200	13,360	4,800	285,360
短大卒	245,600	12,280	4,500	262,380

※上記のほか、一定の要件を満たす場合に通勤手当、住居手当、扶養手当、単身赴任手当、へき地手当などの諸手当が支給されます。また、6、12月に期末手当、勤勉手当が支給されます。  
 ※特別支援学校に勤務する教職員、及び小・中・義務教育学校で特別支援学級を担当する教職員には、給料の調整額が別途支給されます。

### ● 休暇

年次休暇は、1年につき20日(4月の新規採用の場合8日。9月に20日を付与。)です。ほかに、病気休暇、介護休暇、特別休暇(結婚:7日以内、産前:6~8週間、産後:8週間、夏季:5日以内など)があります。

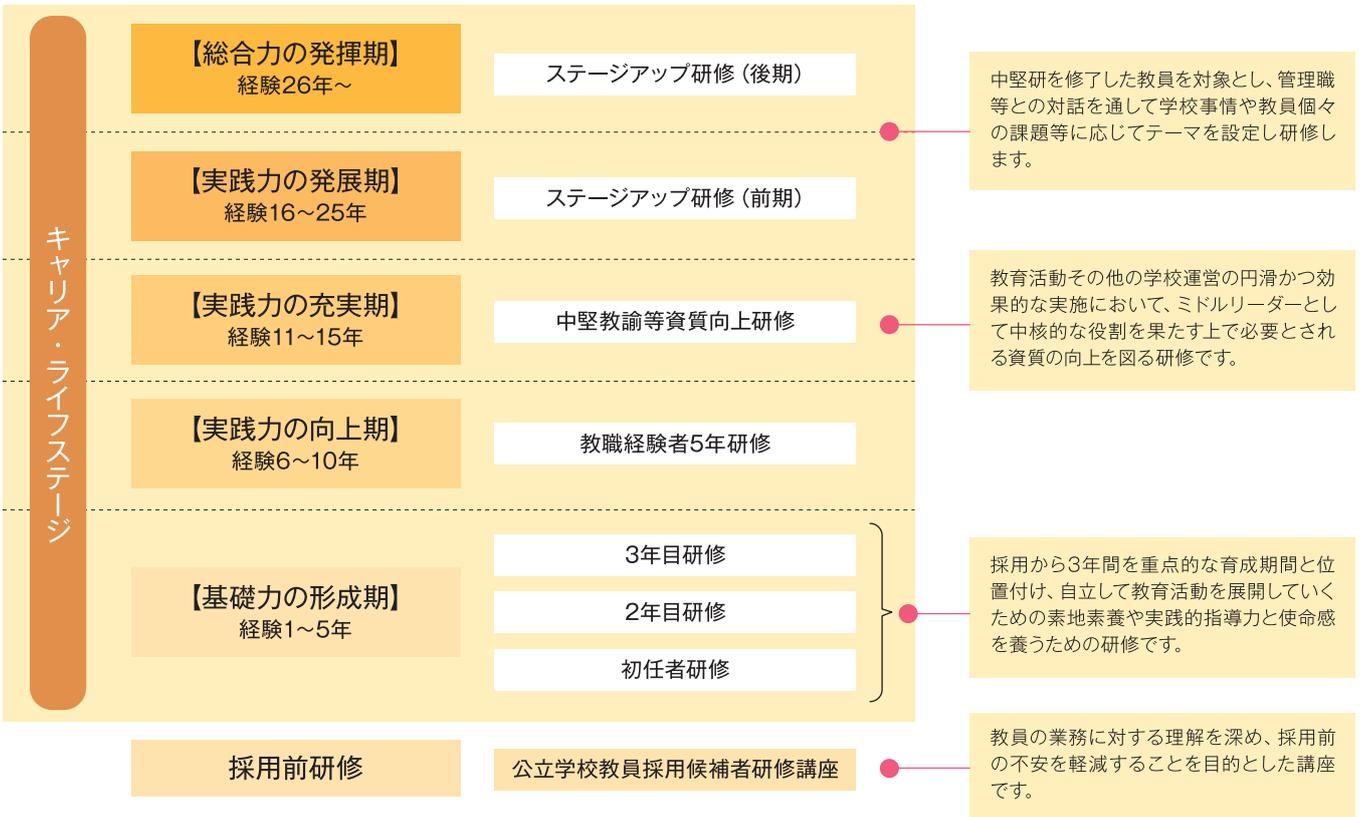
### ● 福利厚生

全員を対象とする定期健康診断のほか、教員の相互救済による健康保険、年金、健康管理事業など、各種制度が整えられています。

## 岩手県市町村別略地図



## 岩手県の教職員研修体系



「校長及び教員の資質の向上に関する指標」を策定し、教員の経験とキャリア・ライフステージに応じた研修の充実を図っています。

## 働きやすい職場・働き方改革の取組を推進

日々の生活の質や教職員人生を豊かにするなど教職員のウェルビーイング※を確保するとともに、自らの人間性や創造性を高め、子どもたちの理解に努めながら、より良い教育を行うことができるようにする取組を進めています。

(※ウェルビーイングとは、身体的・精神的・社会的に良い状態であることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むものをいいます。)

### 働き方改革の主な取組 (岩手県教職員働き方改革プラン(2024~2026)より)

学校等における取組	部活動の適正な運営	関係団体・地域との連携
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校行事等の見直し</li> <li>・長時間勤務者への保健指導</li> <li>・小学校専科指導の充実</li> <li>・統合型校務支援システムの整備等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な部活動休養日及び活動時間の徹底</li> <li>・部活動指導員の配置</li> <li>・段階的な地域クラブ活動への移行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員をサポートする専門スタッフの配置</li> <li>・法務相談体制の整備</li> <li>・登下校時の地域等との連携強化</li> </ul>

## 教員採用 Q & A

**Q** 昨年度実施からの変更点は何ですか。

**A** 【一般選考】

- ①小・中学校教諭  
教科等専門試験時間を「90分」⇒「70分」へ短縮
- ②小・中学校教諭 加点措置の追加  
小・中学校教諭  
⇒「司書教諭」の有資格者に10点加算  
中学校教諭(英語)  
⇒英語有資格者(基準はHP掲載)の加点「25点」  
⇒「30点」に
- ③小学校教諭受験資格の緩和  
中学校勤務経験3年以上の「中学校教諭普通免許状」所有者が受験可能に  
(ただし、合格後3年以内に「小学校教諭普通免許状」を取得することが必要)
- ④特別支援学校教諭(中・高等部)受験資格の緩和  
特別支援学校教諭普通免許状と、受験教科の「中学校」「高等学校」いずれかの普通免許状所有で受験可能に
- ⑤一般選考A【岩手県現職教職員】の受験資格緩和  
必要勤務経験年数「3年」⇒「1年」(県立学校の実習教諭も対象)

【特別選考】

- ⑥「英語有資格者特別選考」の新設
- ⑦大学推薦特別選考の拡充  
指定大学を拡大し、中学校教諭全教科を対象

**Q** 校種ごとの受験倍率はどうなっていますか。

**A** 過去2年間の状況は次のとおりです。

校種等	受験者数		合格者数		倍率		
	R7	R8	R7	R8	R7	R8	
教諭	小学校	240	237	130	142	1.8	1.7
	中学校	227	208	88	93	2.6	2.2
	高等学校	213	203	52	60	4.1	3.4
	特別支援学校	60	62	25	27	2.4	2.3
養護教諭	69	79	23	31	3.0	2.5	

**Q** 採用予定数はどのようになりますか。

**A**

- ・小学校教諭、中学校教諭はあわせて230名程度です。
- ・高等学校教諭、特別支援学校教諭はあわせて110名程度です。
- ・養護教諭は20名程度(前年度同様)、栄養教諭は募集しません。
- ・「障がいに配慮した選考」により、一般選考の採用予定者とは別に、若干名の採用を予定しています。

**Q** 加点措置について教えてください。

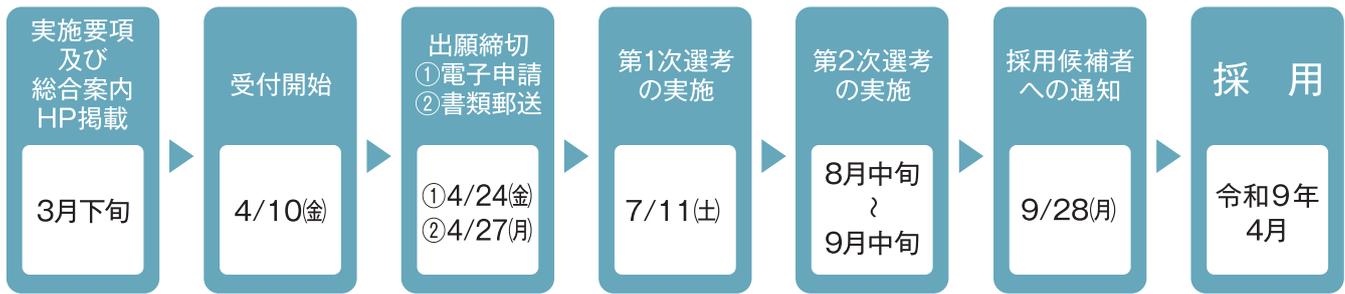
**A** ○英語資格所有者に加点します。

・中学校教諭の外国語(英語)受験者に第1次選考の得点に30点、高等学校教諭の外国語(英語)受験者に20点、小学校教諭の受験者および特別支援学校教諭中学校・高等部の外国語(英語)受験者に10点を加点。

○指定免許状及び指定資格所有者に第1次選考の得点に10点を加点します。

- ・小学校教諭の受験者で「英語」の免許を有する又は取得見込みの者。
- ・小学校教諭、中学校教諭の受験者で「司書教諭」の資格を有する者。(取得見込みは不可)
- ・小学校教諭、中学校教諭の受験者で「特別支援学校」の免許を有する又は取得見込みの者。
- ・中学校教諭の「音楽」「美術」「保健体育」「技術」「家庭」の受験者で、中学校教諭の「国語」「社会」「数学」「理科」「英語」の免許を有する又は取得見込みの者。
- ・高等学校教諭「公民」または「地理歴史(日本史、世界史、地理)」の受験者で、高等学校「公民」「地理歴史」の両方の免許を有する又は取得見込みの者。
- ・高等学校教諭の受験者で「情報」の免許を有する又は取得見込みの者。(高等学校教諭「情報」の受験者は除く。)
- ・高等学校教諭「家庭」の受験者で、「調理師」又は「栄養士」の資格を有する者。(取得見込みは不可)
- ・高等学校教諭の受験者で、「司書教諭」の資格を有する者。(取得見込みは不可)
- ・高等学校教諭「情報」の受験者で、教科「情報」以外の高等学校教諭の免許を有する又は取得見込みの者。

## 採用選考日程の概要（一般選考）



## 岩手県教員採用選考の申込等について

「電子申請」と「書類郵送」の両方を行うことで申込手續完了となります。

実施要項・申込書類の入手方法	電子申請による申込 4/10(金)～4/24(金)	書類郵送 4/10(金)～4/27(月)
岩手県教員採用選考のホームページから申込書類等をダウンロードしてください。 	「岩手県電子申請・届出サービス」にアクセスし、申込手續を行ってください。 岩手県電子申請・届出サービス <a href="https://s-kantan.jp/pref-iwate-u/">https://s-kantan.jp/pref-iwate-u/</a> 	書類に必要な事項を記入の上、添付書類とともに、簡易書留で郵送してください。（最終日・当日消印有効） ※自署の箇所以外はパソコン等で入力可能です。

第1次選考の筆答試験問題（過去3年分）を、以下の場所で閲覧することができます

- |                 |                  |               |                  |
|-----------------|------------------|---------------|------------------|
| ・岩手県庁1階行政情報センター | TEL 019-629-5062 | ・盛岡行政情報サブセンター | TEL 019-629-6524 |
| ・奥州行政情報サブセンター   | TEL 0197-22-2811 | ・花巻行政情報サブセンター | TEL 0198-22-4911 |
| ・一関行政情報サブセンター   | TEL 0191-26-1411 | ・釜石行政情報サブセンター | TEL 0193-25-2717 |
| ・大船渡行政情報サブセンター  | TEL 0192-27-9911 | ・宮古行政情報サブセンター | TEL 0193-64-2211 |
| ・久慈行政情報サブセンター   | TEL 0194-53-4981 | ・二戸行政情報サブセンター | TEL 0195-23-9201 |

## 「教育行政職」（事務職員）選考試験

教育委員会では、社会環境の変化等に伴い教育施策に係る課題やニーズが複雑・多様化する中、教育行政における政策立案・推進機能を一層強化するため、専門職種（事務職員）として「教育行政職」選考試験を実施します。

- 求める人材／①教育に関する高い専門的知識を有している者  
②教育行政（特に学校教育）に関わる政策の立案及び推進に携わろうとする熱意や意欲がある者
- 受験資格／昭和52年4月2日以降に生まれた者で、次のア～ウのいずれかに該当する者  
ア 教職大学院を修了した者又は修了見込みの者  
イ 教育学に関連する大学院を修了した者又は修了見込みの者  
ウ 上記ア及びイ以外の大学院を修了した者又は修了見込みの者  
※岩手県教員採用試験との併願はできません。

- 試験日程の概要（予定）  
受験案内配布／3月中旬  
▶申込受付／3/16(月)～5/19(火)  
▶第1次選考の実施／6/7(日)  
▶第2次選考の実施／7月下旬  
▶採用候補者への通知／8月中旬  
▶採用／令和9年4月
- 試験内容等  
第1次選考：教養試験（多肢選択式）、論文試験  
第2次選考：面接試験等
- 採用予定数／2名程度
- お問い合わせ先  
岩手県教育委員会事務局教職員課組織人事担当  
TEL 019-629-6122・6133（直通）

お問い合わせ先

岩手県教育委員会事務局 〒020-8570 岩手県盛岡市内丸10-1

教職員課小中学校人事担当（小中学校受験希望者）

教職員課県立学校人事担当（高等学校及び特別支援学校、養護教諭受験希望者）

TEL 019-629-6127・6128（直通）

TEL 019-629-6129・6130（直通）

岩手県教員採用選考

検索

